

第 38 回研究倫理審査委員会（議事概要）

旭化成ファーマ（株）医薬研究センター

日 時：2014 年 4 月 10 日 15：00～17：15

場 所：大仁地区ビル 402、403 会議室

出席者：委員長；鶴井 一幸

委 員；三宅 雄一郎、佐藤 弘敏、佐藤 はる美、南雲 百合佳、石津谷 俊則（倫 12003、
倫 14001 申請部長）、永井 宏幸（兼事務局）、宮田和成（兼事務局）

事務局；宮田 和成（兼）、永井 宏幸（兼）木村 富子

オブザーバー；松崎 修（医薬研究センター長）

欠席者：委 員；飯田 澄雄

1. 挨拶

1.1 委員会開催要件の確認

開催に先立ち、規程第 7 条 1 項に基づき、委員会が成立していることを確認した。

1.2 委員の交代について

4 月 1 日付の人事異動に伴い委員の交代があり、報告と紹介が行われた。

大仁小学校 仁科聡教頭 ⇒ （新任）大仁小学校 飯田澄夫教頭

環境安全部 久高正部長 ⇒ （新任）環境安全部 佐藤弘敏部長

2. 平成 26 年度定期教育

「ヒト組織利用研究倫理教育資料(倫理委員用)2014 年 4 月版」を用いて委員への教育を行った。

3. 審議

医薬研究センター長および診断薬製品部長より研究倫理審査委員会へ付議された案件について審議し、議事録にて医薬研究センター長および診断薬製品部長へ答申した

3.1 研究許可申請

3.1.1 （倫 14001）大腿骨頸部の骨組織を用いた研究

例数および委託施設での生データの保管について試験計画書に明記することを条件に、委員会は倫理的に問題ないと判断し、全員一致で承認した。

3.2 研究変更申請

3.2.1 （倫 12003-1、2）関節リウマチ患者由来滑膜細胞を用いた研究

委員会は倫理的に問題ないと判断し、全員一致で承認した。

3.3 研究終了報告

（倫 13001）常用参照標準物質候補品の製品評価

委員会は倫理的に問題ないと判断し、全員一致で承認した。

3.4 研究進捗報告

5件の進捗報告が実施された。問題となる事象はなかった。

4. 事務局からの連絡事項

今回の委員会より、永井委員に診断薬製品部事務局に加わって頂くことになった。

5. 今後のスケジュールの確認

次回委員会は、9月又は10月に開催予定。
案件によっては回議審査を行う。

以上